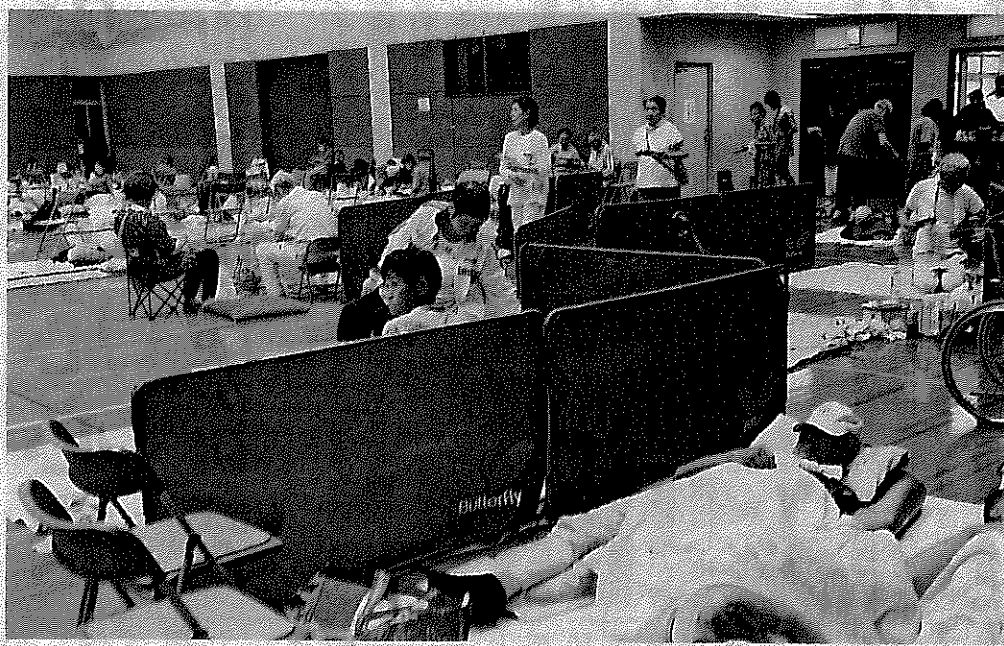


熊本地震 被災者の命脅かす猛暑

学校体育館低い空調設置率 避難所として開設できず

断水や停電は続き、今後も猛暑日が続くと予想される中、1万人近くが避難を余儀なくされています。

体育館に避難する人たち 30日、熊本県八代市



断水で透析実施困難

熊本県内 7 施設 患者は他施設へ

熊本地震に関し、厚生労働省は7月31日、県内94カ所の透析施設のうち、直近で7カ所の施設で透析実施が困難になっていると発表。個人クリニックなどの透析施設が、断水で水を確保できないことが最大の理由だと言われている。

透析は、腎臓の機能が著しく低下した場合に行われます。血液を機械でろ過して体内の老廃物などを除去するため、患者1人1回の治療で約120リットルのきれいな水が必要です。

断水で治療が止まっているクリニックでは「患者さんには他の病院に行ってもらっています。職員が一緒に行っています」と話していました。

(新聞記事より)